

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	オレンジハウス（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2024年11月1日		～ 2024年11月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2024年11月1日		～ 2024年11月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 22日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが工夫されている。	季節に応じた外活動や行事などを取り入れ、楽しく活動できるように取り組んでいる。	保護者や子どもの意見を取り入れ、さらに充実した活動が出来るようにしていく。
2	保護者に対して育児に関する助言等の支援が行われている。	利用時に何かあれば、送迎時、または個別で連絡をし、しっかり共有するようにしている。定期的に面談を行い保護者の支援につとめている。	今後も保護者支援に丁寧な関わりをしていく。
3	事業所の支援に満足している。	子ども一人一人に丁寧に関わるよう余裕ある人員配置をする。 職員が支援の方向や情報共有を円滑に共有できるようミーティング等を行っている。	さらに研修を充実していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員は資質向上を行うために、研修等に参加しているか。	各種研修等は、実施参加しているが、保護者への周知ができていない。	研修等があった場合には、その都度、通信等で保護者へ伝えるようにする。
2	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	各マニュアルは策定済みだが、保護者にマニュアルがあることが周知できていない。	マニュアルを保護者に見える位置に掲示するなど対策が必要。契約時に説明する、また玄関へ掲示するなどしていく。
3	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	年2回の避難訓練を実施し、通信を利用し周知につとめているが十分ではない。	ホームページ等を利用する。